

**【記載例】**  
**土地売買（所有権移転）**

※  は必ず記入すること

土地売買等届出書

那珂市長 楠

### 權利取得者（讓受人）

譲受人が法人である場合、  
実務担当者の所属部署、氏  
名、電話番号を記載する。

(代理人による届出の場合  
は、代理人の法人名、所属  
部署、氏名、電話番号を記  
載し、委任状を添付するこ  
と。)

1筆ごとに記載する。  
記入欄が足りない場合は別紙に記載する。

届出する土地に、地上権、又は賃借権を設定(移転)する場合に限り、土地所有者の住所氏名を記載する。

届出する土地に現存する工作物等の権利移転(設定)を行う場合、住宅、倉庫、店舗等の工作物等の種別及び構造、延べ面積等を記載する。

売買、交換等の登記原因の区分により記載する。

現況地目ごとに分けて記載する。

異なる地目であっても、契約書上、価格の決め方が同じものについては、まとめて記載しても可。

実測による面積の増減により対価が精算される契約であるか否かにより、どちらかに〇を付ける

利用目的に係る土地の面積に占める人工面(樹林地、草地、水辺地、及び砂地以外の土地)の面積の割合 現況一計画のように記載する。

届出土地についての参考事項を記載する。

- ・一団の土地取引で、既に一部届出済みの場合は、その概要
  - ・一団の土地取引で追加の土地購入予定がある場合、その概要
  - ・交換の場合、被交換地の所在、面積等
  - ・営業補償がある場合は、その内容

開発許可担当部局と協議中  
隣接する那珂市菅谷字〇〇3番地1,200mについて

許認可手続きが必要となる利用目的について既に開発許可、建築確認等を受けている場合、協議手続き中の場合、自ら公共公益施設を整備する予定がある場合等はその概要を記載する。

今回の届出の土地のみで利用する場合は届出の面積を記載する。  
届出の土地が、一団の土地取引の一部である場合

住宅団地等の各種開発計画において、想定人口がある場合に記載する

## 【記載例】土地・建物売買（所有権移転）

土地壳買等屆出書

那珂市長 様

權利取得者（讓受人）

代理人による届出の場合は、代理人の法人名、所属部署、氏名、電話番号を記載し、委任状を添付すること。

(譲受人が法人で、実務担当者が届出する場合は、所属部署、氏名、電話番号を記載する。)

1筆ごとに記載する。  
記入欄が足りない場合は別紙に記載する。

届出する土地に、地上権、又は賃借権を設定(移転)する場合に限り、土地所有者の住所氏名を記載する。

届出する土地に現存する工作物等の権利移転(設定)を行う場合、住宅、倉庫、店舗等の工作物等の種別及び構造延べ面積等を記載する。

売買、交換等の登記原因の区分により記載する。

異なる地目であっても、契約書上、価格の決め方が同じものについては、まとめて記載しても可。

実測による面積の増減により対価が精算される契約であるか否かにより、どちらかに○を付ける。

利用目的に係る土地の面積に占める人工面(樹林地、草地、水辺地、及び砂地以外の土地)の面積の割合を現況→計画のように記載する。

届出土地についての参考事項を記載する。

- ・一団の土地取引で、既に一部届出済みの場合は、その概要
  - ・一団の土地取引で追加の土地購入予定がある場合、その概要
  - ・交換の場合、被交換地の所在、面積等
  - ・営業補償がある場合は、その内容

許認可手続きが必要となる利用目的について既に開発許可、建築確認等を受けている場合、協議手続き中の場合、自ら公共公益施設を整備する予定がある場合等はその概要を記載する。

住宅団地等の各種開発計画において、想定人口がある場合に記載する

今回の届出の土地のみで利用する場合は届出の面積を記載する。

届出の土地が、一団の土地取引の一部である場合には、  
一団の土地全体の面積を記載する。

清算	無	6 600 . 00	2 700 0	十 千	1 782 000 00	円	2 000 0 000
土地の利用目的等に関する事項	用道等	自社工場及び事務所として使用					利用の現況の変更
利用目的に係る土地の所在	那珂市菅谷字〇〇周辺			利用目的に係る土地の面積	6.600 . 00	m <sup>2</sup>	右
利用計画率(入工面率)	100→100	%	計画人口	人			左
板	資	その他の					無
1その他の参考と							

権利移転(設定)する工作物等に質借人がいる場合など、その工作物等に現存する質借権、抵当権等が届出土地の権利移転(設定)後も存続する場合に限り、その内容を記載する。

届出する土地に地上権又は賃借権を設定(移転)する場合に限り、その内容を記載する。

工作物の物件ごと又は一括して、税込み価格を記載する。  
工作物を無償で譲渡する場合は0円と記載する。

※ **■** は必ず記入すること

○○年○○月○○日

届出書提出日を記載する。

該当する譲受人業種に○を付ける。7その他の場合は余白に主な業務内容を記載する。

土地売買(所有権移転)の場合、  
所有権と移転に○を付ける。

実測面積が分かっている場合に限り記載する。

届出する土地に現存する、地上権、賃借権、抵当権等が、届出土地の権利移転(設定)後も存続する場合に限り、その内容を記載する。

権利移転(設定)する工作物等に質借人がいる場合など、その工作物等に現存する質借権、抵当権等が届出土地の権利移転(設定)後も存続する場合に限り、その内容を記載する。

届出する土地に地上権又は賃借権を設定(移転)する場合に限り、その内容を記載する。

工作物の物件ごと又は一括して、税込み価格を記載する。  
工作物を無償で譲渡する場合は0円と記載する。

